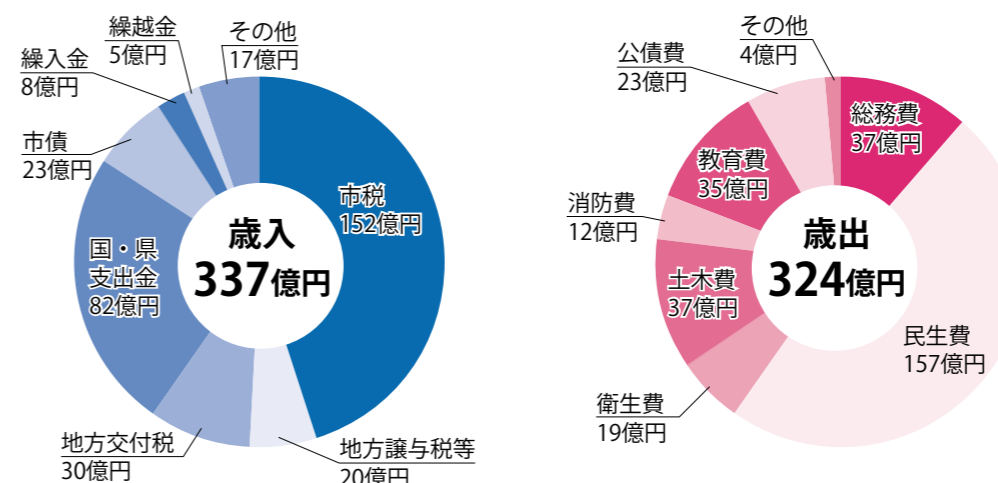


一般会計決算の概要

問合せ／財政課 ☎231

平成29年度一般会計決算額

歳入（収入）は前年度と比べ1,076万8,780円減の337億8,965万6,697円、歳出（支出）は前年度と比べ4億2,405万4,179円減の324億3,095万6,770円となっています。翌年度に繰り越すべき財源を除いた最終的な収支は6億4,885万2,968円の黒字となりました。



市民1人当たりの市税負担 137,124円

市民1人当たりに使われたお金 292,129円

歳入の主な特徴

- 市税収入は前年度に比べ0.7億円の増となり、7年連続で前年度決算を上回る
- 民間保育所の新規整備や幹線道路の整備などにより、国・県支出金は6.6億円の増
- 市税収入の増などにより、地方交付税は1.8億円の減
- 市民総合体育館の改修工事の皆減などにより、市債は5.4億円の減

歳出の主な特徴

- 民間保育所の新規整備や障害介護給付費の増などにより、民生費は前年度に比べ3.2億円の増
- 防災行政無線デジタル化工事やみずほ台駅西口エレベーター設置負担金の皆減などにより、総務費は1.9億円の減
- 市民総合体育館の改修工事の皆減により、災害復旧費は7.4億円の減

財政健全化の状況

本市独自基準（財政運営判断指標）

財政健全化条例に基づく財政運営判断指標は下表のとおりです。平成23年度決算（条例施行前）よりも指標はおおむね改善しています。

財政運営判断指標	平成23年度 決算実績	平成29年度 決算実績	目標値
財政力指数（※1）	0.771	0.798	0.800
経常収支比率（※2）	89.0%	89.7%	88.0%以下
財政調整基金比率（※3）	12.5%	15.2%	12.5%以上
地方債残高比率（※4）	119%	116%	110%以下
債務償還可能年限（※5）	4.8年	4.2年	4年以下

- ※1 財政基盤の強さを表し、指数が大きいほど財政力が高い
- ※2 財政構造の弾力性を表し、比率が低いほど弾力性が高い
- ※3 標準的な1年間の収入（標準財政規模）に対する財政調整基金残高の割合で、比率が高いほど貯金が多い
- ※4 標準財政規模に対する地方債残高の割合で、比率が低いほど残高が小さい
- ※5 負債総額が返済可能な規模になっているかを表すもので、年数が小さいほど負債が小さい

国基準（健全化判断比率）

法に基づく健全化判断比率は、すべての指標において健全な数値を維持しています。

健全化判断比率	平成29年度 決算実績	早期健全化 基準値
実質赤字比率（※1）	—	12.49%以下
連結実質赤字比率（※2）	—	17.49%以下
実質公債費比率（※3）	3.2%	25.0%以下
将来負担比率（※4）	—	350.0%以下

- ※1 標準財政規模に対する一般会計等（一般会計、鶴瀬駅東・西口土地区画整理事業特別会計、公共用地先行取得事業特別会計）の実質赤字額の割合で、赤字ではない場合は「—」と表記
- ※2 標準財政規模に対する市のすべての会計の実質赤字額の割合で、赤字ではない場合は「—」と表記
- ※3 標準財政規模に対する一般会計等で負担する借入金の償還金等の割合で、比率が小さいほど負債が小さい
- ※4 標準財政規模に対する一般会計等で将来負担する負債の割合で、充当可能財源が将来負担額を上回る場合は「—」と表記

平成29年度に取り組んだ主な事業

本市のまちづくりの指針である第5次基本構想・後期基本計画に基づき、子育て支援などの各種福祉施策の充実をはじめ、都市基盤整備や防災減災対策などの安心安全に住み続けることができるまちづくりへの取り組み、産業振興や地域活性化の充実など、活気あふれる本市の未来に向けて、各種事業を展開しました。

子育て支援と教育の充実

- 子ども未来応援センターの開設【1,286万円】
- 不妊治療費などの助成【743万円】
- 子育てモバイルサイトの運用開始【195万円】
- 民間保育所（鶴瀬西）および小規模保育施設（ふじみ野東）の整備補助【3億3,167万円】
- つるせ台第2・3放課後児童クラブの施設整備【6,261万円】
- 教育用パソコンのタブレット化などの情報教育の推進【5,761万円】
- 小学5年生と中学3年生を対象とした放課後などにおける学習支援の充実【1,159万円】



安心安全と福祉の充実

- 地域防災計画などの改定【1,359万円】
- 防災行政無線の放送内容自動応答サービスの開始【11万円】
- 公立保育所および前沼・上沢公園に防犯カメラの設置【281万円】
- 空家の実態調査および台帳の整備【976万円】
- 障がい者相談支援センターを市内（鶴瀬東）へ移転し運営【1,906万円】
- 遠隔手話の導入【5万円】
- 健康マイレージ事業の実施【267万円】



暮らしやすいまちづくりの推進

- 中央図書館の改修【3億682万円】
- キラリ☆ふじみを会場に舞台芸術鑑賞会（歌舞伎）の開催【150万円】
- 五輪金メダリストによるレスリング教室の開催【23万円】
- 地域団体の活動支援を目的に市民活動総合保険へ加入【167万円】
- 市内産青梅を使用した梅酒「梅恋花」商品化の助成【40万円】
- 産業振興基金の創設【1,000万円】
- つるせ西ゆうゆうの丘公園の整備【1億1,058万円】
- 歩道（市道第1199号線）の整備【1,803万円】
- 鶴瀬駅東・西口での土地区画整理事業の推進（特別会計）【5億7,678万円】



【債務と貯金の状況】

債務残高 **332億円**（前年度比△5億円）
※市の全会計の債務残高

貯金額 **30.4億円**（前年度比+0.2億円）
※財政調整基金の残高

